

随意契約に係る情報の公表(物品・役務)

| 物品・役務の名称及び数量           | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地   | 契約を締結した日  | 契約の相手方の商号又は名称及び住所                      | 法人番号          | 随意契約によることとした理由及び根拠条文  | 予定価格      | 契約金額      | 落札率    | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 |               |         | 備考 |
|------------------------|--|-----------|--|---------------|---|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|
|                        |  |           |  |               |   |           |           |        |          | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 |    |
| 寒地土木研究所一般廃棄物収集運搬(単価契約) | 契約職代理<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所<br>管理部長 二瓶 光一<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年4月1日  | (一財)札幌市環境事業公社<br>札幌市中央区北1条東1丁目4-1      | 9430005010802 | 本件は、当所が排出する生ごみ、紙くず類、プラスチック類などの事業ごみ(事業系一般廃棄物)の収集運搬を行うものである。<br>札幌市では、事業系一般廃棄物の収集運搬は一般財団法人札幌市環境事業公社が唯一の指定業者である。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号(国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第1号二)の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。  | 1,170,209 | 1,170,209 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| 寒地技術推進室Webサイト改修・運用保守   | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34          | 令和6年4月4日  | アートシステム(株)<br>札幌市白石区本通17丁目南5-15        | 3430001001158 | 本件は、新たな研究成果の普及を目的に令和4年3月に構築し運用を開始した「イベント管理システム」及びデータ連携を行う「受講証明書発行通知システム」並びにWebサイトを構成する「Webコンテンツ管理システム(Heart Core:CMS)」における操作・機能の問合せ、不具合発生時の原因説明及びプログラム修正・機能向上のための現行システム改修を行うものである。<br>当該システムの改修に使用する、知的財産権(著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含む)が含まれているプログラムのソースコードについての権利は受注者に留保され、第三者への開示が不可となっているため、他社にはプログラムの変更、修正を行うことができないことから、「電算システムのプログラムの改良又は保守であって、当該システムの著作権その他の排他的権利を有するシステム開発者にしかできないと認められるものを当該プログラム開発者に行わせる」と該当するものとして随意契約によることとした。<br>以上により国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号トの規定により、左記業者と随意契約を行うものである。  | 6,127,000 | 6,127,000 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| 促進耐候性試験                | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34          | 令和6年4月19日 | (一財)日本ウエザリングテストセンター<br>東京都港区芝公園1丁目1-11 | 1010405010534 | 本件は、塗料の紫外線による色変化などの影響を把握することを目的に色彩サンプルに対し促進耐候性及び促進耐候性試験を実施するものである。<br>令和4年度に実施した「土木施設の色彩の経年変化に関する調査業務」及び令和5年度に実施した「色彩サンプル促進耐候性試験」において塗料の色彩サンプルに対する促進劣化試験を実施した結果、更なる紫外線の影響を把握するために同一サンプルによる継続試験を実施し、過年度実施の試験結果との比較対照を行う必要性が生じた。<br>同試験はJIS規格に基づいた試験だが、試験装置の型式やテストピースの形状等により紫外線の照射度合いに微妙な差異があり、テストピースの設置位置や水分噴霧の条件などは試験会社にノウハウがある。特に、試験時間が1200時間の長期間に及ぶ促進劣化試験においては、差異の影響を無視できない。そのため、試験結果の評価の正確性・信頼性を確保するに当たっては、試験装置の特性等に伴う試験条件の差異を排除するため、同一の試験装置及び試験者による継続試験の実施が必要である。左記業者は、令和4年度及び令和5年度に試験を実施した業者であり、上記の条件を満足する試験を実施可能な唯一の業者である。<br>以上の理由から国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号ホの規定により、左記業者と随意契約を行うものである。 | 1,862,520 | 1,862,520 | 100.0% |          |         |               |         |    |

| 物品・役務の名称及び数量                | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地                                | 契約を締結した日  | 契約の相手方の商号又は名称及び住所                            | 法人番号          | 随意契約によることとした理由及び根拠条文   | 予定価格      | 契約金額      | 落札率    | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 |               |         | 備考 |
|-----------------------------|---|-----------|--|---------------|--|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|
|                             |   |           |  |               |  |           |           |        |          | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 |    |
| 小型波浪観測ブイ購入                  | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年5月16日 | (株)アルファ水工コンサルタンツ<br>札幌市西区発寒9条14丁目<br>516-336 | 3430001001109 | Spotterは波、風、海面水温、気圧、位置のデータを衛星通信によりリアルタイムで取得可能な可搬型の小型波浪観測ブイであり、北極海を含む世界の海域において数千基の使用実績がある。寒冷沿岸域チームでは、地球温暖化による海水の減少が波浪の発達に与える影響を評価するため、オホーツク海で波浪観測を実施する。温暖化の影響を評価する際に必要な上記データを全て取得し、水海域でも適用可能な商用ベースの小型波浪観測ブイはSpotterのみである。<br>現在、Spotterの開発・販売を行っているのは、米国に本社があるSofar社であり、日本国内においてSofar社からSpotterの販売を認められているのは、左記業者のみである。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。                | 5,500,000 | 5,500,000 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| Webサーバー式の借入及び保守(再リース)(単価契約) | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年8月1日  | (株)HBA<br>札幌市中央区北4条西7丁目<br>1-8               | 8430001022439 | 本件は、令和6年8月31日で借入及び保守期間が終了するため、再度借入及び保守を行うものである。<br>借入及び保守対象機器は、最新の機種に変更しなくとも業務上特段の支障が無く、今後1年間の保守体制の確保が可能である。また、継続して借り入れた場合、再設置及び再設定の必要が無いため、当該機器と同等の機種を新たに借り入れるよりも安価で契約できる。当該機器の借入及び保守は左記業者のみ可能であり、本件を遂行できる唯一の業者である。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第3号(国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第3項第1号)の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。   | 328,373   | 328,373   | 100.0% |          |         |               |         | 月額 |
| 石狩実験場 気中開閉器交換               | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年8月5日  | (一財)北海道電気保安協会<br>札幌市西区発寒6条12丁目6-11           | 9430005010356 | 当該気中開閉器は構内の高圧電力を遮断する装置であり、地絡(漏電)が発生した場合、地絡を検知して自動的に遮断する装置である。7月23日の点検で動作せず、調査したところ検知する装置が故障していることが判明した。<br>機器が故障したことにより、地絡が発生しても気中開閉器が動作せず、高電圧の地絡電流が地面を伝わって近隣の実験機器に通電することによる故障や、感電事故が発生する恐れがあり、危険性が高く早急に交換が必要である。<br>迅速に交換するため、施設調査、機器選定、工事及び電気事業法に基づく検査手続きに精通しており、電気主任技術者が在籍している点検業務の受注者である左記業者を選定したい。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第2号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第2項の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。 | 1,549,702 | 1,549,702 | 100.0% |          |         |               |         |    |

| 物品・役務の名称及び数量                     | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地                                | 契約を締結した日  | 契約の相手方の商号又は名称及び住所                      | 法人番号          | 随意契約によることとした理由及び根拠条文  | 予定価格      | 契約金額      | 落札率    | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 |               |         | 備考 |
|----------------------------------|---|-----------|--|---------------|---|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|
|                                  |   |           |  |               |   |           |           |        |          | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 |    |
| 防災用ユニキャストファイアウォールUTM/バンドルライセンス更新 | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年11月7日 | 日本電気(株)レジリエンス事業部門<br>神奈川県川崎市中原区下沼部1753 | 7010401022916 | 本件は、北海道開発局向け防災WAN接続するファイアウォールのソフトウェアライセンス更新業務である。防災WAN回線は、各チームにて北海道開発局所有の気象データ及びCCTV映像の提供を受け、研究及び災害派遣時のデータとして常時利用している。ファイアウォールのライセンスの有効期限は令和6年12月31日で終了するためライセンス更新及びそれに伴う設定を行う必要がある。<br>なお、ライセンス更新等サポートについては、左記業者しか対応できないほか、本装置の設定は寒地土木研究所固有の設定があり、本装置を納入した業者以外対応できないことから、左記業者による作業が必要となる。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号ホの規定により、左記業者と随意契約を行うものである。 | 3,030,500 | 3,030,500 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| 図書館システムサーバー外一式借入及び保守(再リース)(単価契約) | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年12月5日 | (株)HBA<br>札幌市中央区北4条西7丁目1-8             | 8430001022439 | 本件は、令和6年12月31日で借入及び保守期間が終了するため、再度借入及び保守を行うものである。借入及び保守対象機器は、最新の機種に更新なくとも業務上特段の支障が無く、今後11ヶ月間の保守体制の確保が可能である。また、継続して借り入れた場合、再設置及び再設定の必要が無いため、当該同等機種を新たに借り入れるよりも、安価で契約できる。当該機器の借入及び保守は左記業者のみ可能であり、本件を遂行できる唯一の業者である。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第3号(国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第3項第1号)の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。   | 127,971   | 127,971   | 100.0% |          |         |               | 月額      |    |

| 物品・役務の名称及び数量        | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地                                | 契約を締結した日   | 契約の相手方の商号又は名称及び住所            | 法人番号          | 随意契約によることとした理由及び根拠条文   | 予定価格      | 契約金額      | 落札率    | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 |               |         | 備考 |
|---------------------|---|------------|------------------------------|---------------|--|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|
|                     |   |            |                              |               |  |           |           |        |          | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 |    |
| 携帯電話(SH-52E)購入      | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和6年12月19日 | (株)NTTドコモ<br>札幌市中央区北1条西14丁目6 | 1010001067912 | 寒地土木研究所では、災害時の連絡手段を確保するため、合計51台の防災用携帯電話を用いた防災体制を構築している。現在使用している防災用携帯電話のうち、41台の機種(SH-02M)が2025(R7)年3月末で携帯端末(4G対応)の修理受付が終了予定となっている。<br>今回、防災体制強化のため、現在使用中の防災用携帯電話の機種更新を行うものである。<br>寒地土木研究所で使用中の防災用携帯電話は、主に土砂災害・風水害・地震等の災害時に、山間部の無居住エリアに派遣した職員と連絡を取る必要があるため、無居住エリアでの通信可能率が高かった左記業者を唯一の相手方としてきていた。また、引き続き同社が提供する既存回線を使用することで災害時優先電話の回線を確保することができ、同一グループ内の通話料が無料のため既存のドコモのスマートフォンとの通話料を低減できる。<br>下記の理由も含めて、引き続き左記業者を唯一の相手方として選定するものである。<br>(1)同報メールの送信可能件数<br>職員貸与の防災用携帯電話51台へ一斉メール送信可能かつ添付ファイル容量5MB程度(令和6年能登半島地震関連添付ファイル実績)が送信可能なのは上記業者のみであるため。(1通のメールで可能な同報数の上限はドコモ100件(添付ファイル容量の上限10MB)、au 30件(添付ファイル容量の上限2MB)、ソフトバンク24時間500件(添付ファイル容量の上限2MB))<br>(2)防災用携帯電話の一括管理の継続<br>防災用携帯電話をドコモの「あんしんマネージャー」にて使用できる機能やアプリ等を一括管理しており、継続利用の機器もあわせて、合計51台を一括管理し、円滑に防災業務を推進する必要があるため。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号(国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号イ)の規定により、上記業者と随意契約を行うものである。 | 1,348,490 | 1,348,490 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| 小型波浪観測バイ(Spotter)購入 | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和7年1月23日  | 国際気象海洋(株)<br>東京都中央区築地3丁目9-9  | 2010601036480 | Spotterは波、風、海面水温、気圧、位置のデータを衛星通信によりリアルタイムで取得可能な可搬型の小型波浪観測バイであり、北極海を含む世界の海域において数千基の使用実績がある。寒冷沿岸域チームでは、地球温暖化による海水の減少が波浪の発達に与える影響を評価するため、オホーツク海で波浪観測を実施する。温暖化の影響を評価する際に必要な上記データを全て取得し、水海域でも適用可能な商用ベースの小型波浪観測バイはSpotterのみである。<br>現在、Spotterの開発・販売を行っているのは、米国に本社があるSofar社であり、日本国内においてSofar社からSpotterの販売を認められているのは、左記業者のみである。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。  | 1,817,710 | 1,817,710 | 100.0% |          |         |               |         |    |

| 物品・役務の名称及び数量                    | 契約担当等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地                                 | 契約を締結した日  | 契約の相手方の商号又は名称及び住所                          | 法人番号          | 随意契約によることとした理由及び根拠条文   | 予定価格      | 契約金額      | 落札率    | 再就職の役員の数 | 公益法人の場合 |               |         | 備考 |
|---------------------------------|---|-----------|--|---------------|--|-----------|-----------|--------|----------|---------|---------------|---------|----|
|                                 |   |           |  |               |  |           |           |        |          | 公益法人の区分 | 国所管、都道府県所管の区分 | 応札・応募者数 |    |
| DNSサーバ一式の借入及び保守(再リース)<br>(単価契約) | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和7年2月6日  | (株)HBA<br>札幌市中央区北4条西7丁目1-8                 | 8430001022439 | 本件は、令和7年2月28日で借入及び保守期間が終了するため、再度借入及び保守を行うものである。<br>借入及び保守対象機器は、最新の機種に更新しなくとも業務上特段の支障が無く、今後1年間の保守体制の確保が可能である。また、継続して借り入れた場合、機器再設置及び一部再設定の必要が無いため、当該同等の機種を新たに借り入れるよりも、安価で契約できる。当該機器の借入及び保守は左記業者のみ可能であり、本件を遂行できる唯一の業者である。<br>以上の理由により、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第3号(国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第3項第1号)の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。   | 459,048   | 459,048   | 100.0% |          |         |               |         | 月額 |
| 寒地土木研究所管理棟北側階段室天井補修             | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和7年2月13日 | ユニティ(株)<br>札幌市中央区北6条西22丁目2-3               | 8430001022505 | 本補修は寒地土木研究所管理棟北側階段室の天井化粧モルタルに剥離落下が発生したため、緊急的に研り撤去等の作業を行うものである。<br>当該管理棟は昭和47年に建てられ築後52年が経過しており、北階段室の天井には厚さ1.5cmほどの化粧モルタルが施されているが一部モルタルの剥離落下が発生したため打診検査を行ったところ、階段室全体のモルタルが浮いていることが判明し階段室の通行制限を行っている状態である。<br>このまま放置すると相当重量のある塊として剥離落下することが想定され、階段等の損壊や近隣廊下等を通行する職員に危険を及ぼす事態となる。また、庁舎が火災となった場合には職員等の避難経路となるため、至急階段室全体の化粧モルタルを研り撤去する必要が生じた。<br>作業に当たっては階段室に足場・養生を施す必要があり、業者数社に問い合わせたが、唯一左記業者から緊急対応可能との回答を得たため、官公庁営繕工事の実績がある左記業者との契約を行うこととした。<br>以上の理由及び国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第2号の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。 | 4,620,000 | 4,620,000 | 100.0% |          |         |               |         |    |
| X線回折分析装置修理                      | 契約職<br>国立研究開発法人土木研究所<br>寒地土木研究所長 井上 勝伸<br>札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34 | 令和7年2月20日 | スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部<br>東京都港区浜松町1-7-3 | 3010001020497 | 本契約は、地質試料中の鉱物結晶の同定を行うX線回折分析装置(スペクトリス社製Empyrean)の修正を実施するものである。<br>本装置における不具合は、ゴニオメーター(測角器)の初期化動作が異常停止するものであり、不具合箇所の部品を交換し、修理を行う必要がある。<br>本装置の製造業者である左記業者は、装置の構造を熟知し、修理作業を実施できる唯一の業者である。<br>ゆえに、国立研究開発法人土木研究所会計規程第52条第4項第1号及び国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第26条第1項第2号二の規定により、左記業者と随意契約を行うものである。   | 4,418,370 | 4,418,370 | 100.0% |          |         |               |         |    |